# 2. 分科会

## (1) 釜山広域市

### 釜山市民公園造成プロジェクト紹介 釜山広域市政務副市長 郑乐亨

#### I. 背景

釜山市民公園建設予定地は日本占領の後、米軍基地となり、屈辱的な歴史が刻まれていた。この計 画は痛みを伴うが、新たな将来設計の機会となる。

都市中心部の公開空地を重要と考え、ニューヨークのセントラルパークのような世界的レベルのラ ンドマーク的市民公園の造成を決定。

### Ⅱ. 市民公園の目標と方針

目標:世界的な名所となる、未来のための、すべての人のための、文化をつなぐ、都市中心部の再 生を促進する、公園となること。

テーマ:文化、芸術、商業。

#### Ⅲ. 市民公園のコンセプト

変化と歴史を統合し、新たな空間の可能性を創出する。

「流れ、あつまり、つながる」の3つの空間的特徴、「記憶、文化、幸福、自然、参加」の5つをその空間のサブテーマとする。

#### Ⅳ. フレームワークプランのコンセプト

韓国のマスタープランに基く公園造成。さざ波の文様と地形を考慮し、アウトドア活動のための空間とする。

### V. 概要

良好な景観形成。生態系に考慮し、サブテーマに沿った歩道を敷設。土地を均し、水系を穏やかに する。地下で主要施設をつなぎ、地上と一体化する。公園の建物、映画館、美術館を文化の軸とする。 博物館も設置する。

つらい過去を克服し、市民の心に帰る、サブテーマに基づいた空間とする。

#### VI. 作業工程と資金調達

市民のボランティア参加促進。専門家・機関と協働する。市は計画と開発を担当。 資金は市(設計・建築工事)、国(土地利用、インフラ)、民間(地下空間開発)から調達。

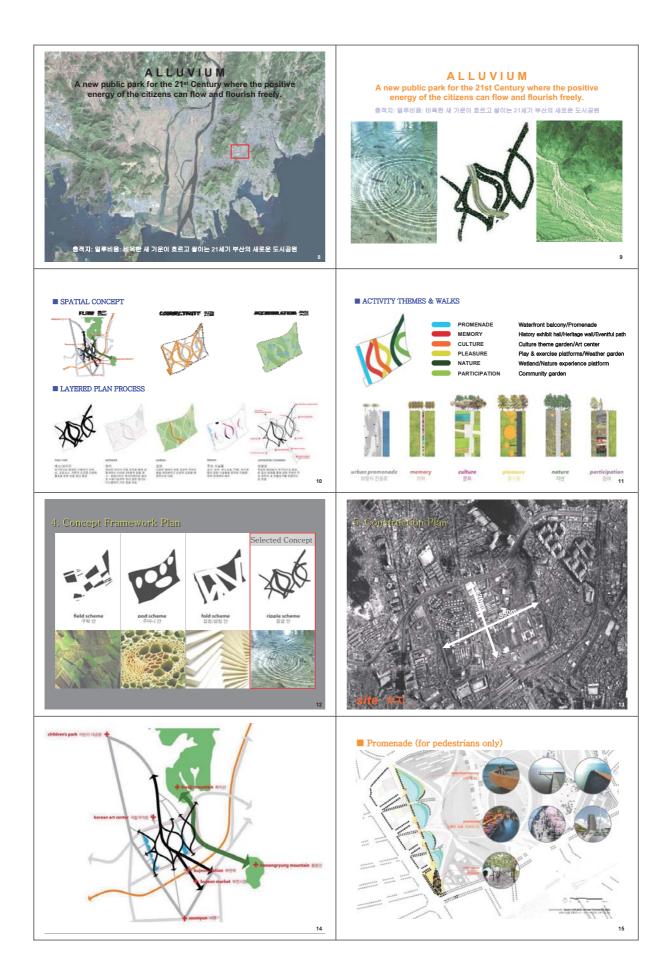
### ₩. 予測される効果

経済活性化、市民生活、都市機能、都市のイメージを一新する。

### Ⅷ. 結論

2015年に市民公園が完成すると、釜山は世界レベルの市民公園を所有することになる。









# (2) 光陽市

### アジア太平洋地域における主要都市の責任および地域間の協力 光陽市長 李聖雄

90年代以降、国境を超えた競争時代となり、多くの経済ブロックが登場。中でもアジア太平洋ブロックは最も多様性に富んでいる。

そして今、世界は環境やエネルギー、金融等の共通の課題を抱えており、アジア太平洋地域の安定 的発展と、都市間の責任と協力が求められている。港湾都市である光陽市は、港湾都市の相互協力が 重要と考えている。

光陽港は東北アジアの中心に位置する主要港湾の一つで、2020年までに1,245万TEU、規模面で 世界10位圏の港湾となる予定である。

しかし、熾烈な競争で、厳しい現実もある。今後相互発展のためには、役割分担と協力を基づいた 共生の道を探る必要がある。

光陽市は大連市など国際都市間の協定、蘇州市の太倉港との MOU の締結、厦門港との協力等を通じ、 港湾交流の活性化に向けて多角的な努力をしている。

また、地理的な位置を活用し中国の東岸と北米西岸を結ぶダイナミックな物流システムを構築して いる。

北東アジア域内における主要港湾と、東南アジア域内における主要港湾との交流も段々活発になっ ている等、アジア太平洋地域間の港湾貿易と協力が活発になることで、協力による発展がこの地域の 重要な課題として浮かびあがっている。

実際、アジア太平洋地域における都市間の協力は、政治、経済、文化、環境、エネルギーなど多様 かつ幅広い分野で行なわれている。各分野の専門家が知恵を集めて、具体的で実現可能な施策を策定 し、アジア太平洋都市の未来に繋がる積極的な協力と友好関係が形成されることを希望する。







# (3) 広州市

### 歴史的地区の再生 – 広州市新河浦歴史地区保存・修復プロジェクト 広州市都市計画局設計所副所長 黎亦众

広州市は今から 2222 年さかのぼること、紀元前 214 年(秦の始皇帝 33 年)の「任嚣市」建設から始まり、南三朝の古都となり史跡と華麗な文化をもつようになった。ヨーロッパ、他のアジア諸国をつなぐ「海のシルクロード」の出発点でもある。

地図は1900年から1998年にかけての広州市の都市開発・建設を反映している。中国の24歴史文 化都市の一都市として、219の史跡がある。

広州は22の史跡がある都市中心部20km<sup>2</sup>を歴史都市地区として指定し、積極的な保存や修復を行っている。新河浦歴史地区は広州市の中心に位置し、最大の伝統的な低層中庭式住居地区、中国と西洋の特徴を統合した歴史エリアだ。

東山庭園館が集中する新河浦地区の建物は 1920~30 年代に住宅用として建設され、赤レンガ壁、 骨材露出工法、西洋スタイルが特徴的だ。清時代には郊外だったが、広九鉄路が開通し、国外や地元 の裕福な人々が居を構えるようになり、地価が上がり繁栄した。

最近では、このような建物が撤去される一方、新たに修復される建物もある。

新河浦住宅群は、大規模な新スタイルの住宅地域であり、現代広州の多文化を表している。2000 年6月の広州市政府保存計画作成によって、初めて認められた歴史地区の一つだ。新河浦地区には省 レベルの史跡や485の歴史的建造物等豊かな歴史的資源がある。新河浦保存計画の最も重要な点は歴 史的遺産を保存しながら、社会的・経済的発展を促進し、生活環境を改善することであり、ポイント は下記の4つである。

- (1) 新河浦地区の特徴を反映する総合的な歴史的特徴を保存すること。
- (2) 保存と発展を調整し、歴史保存、社会発展、経済発展、生活環境の改善のバランスを保ち、 合理的な発展と利用を進めること。
- (3) 保存と修復において、「元の外観に回復する」、「原型を保存する」という原則を守ること。
- (4) 人口をなるべく分散し、追加や新規の建設工事を禁止すること。

主な内容と対策は以下のとおりである。

- 1. 保存範囲を確定し、保存価値に応じて建造物のタイプを分類、保存要求を提出する。
- 2. 地区の全体的な特徴をよりよく保存し、保存する建造物のそれぞれの特徴を維持するため、効果 的な保存規制システムを提案する。これにより、計画の管理と実施を促進する。
- 3.計画の実施可能性と保存対策の有効性が重要視され、新河浦保存計画は広州市の都市計画管理情 報プラットフォームに統合された。これにより日常の計画管理が強化され、効果的に計画を遂行出 来る様になった。
- 4. 段階的な発展、部分的修復、変化を前提とした微小循環型の保存修復メカニズムの実現。





